

東 条 杯

香川県バドミントン協会元副会長 故 東条義昭氏(高商、立教大学～琴電)は高松市バドミントン協会理事長、実業団連盟理事長を歴任した。氏は高校、国体、大学、社会人、琴電監督等各種全国で華かな戦績を残し、フミ子夫人(旧姓:横井、善一～琴電)も高校3連続、実業団3冠3回、国体優勝、ユーバー杯日本優勝に貢献する等、数々の栄光を重ね、特に全日本総合での夫婦のミックスダブルス制覇は印象深く、たまたま平成11年高松市バドミントン協会主催によるオープンミックス大会実施に際し、夫婦がこれまで積んだ数々の栄光のトロフィを寄贈の御好意に甘えこれまでの歴史の上に東条杯オープンミックス大会として発足し第27回を迎えたものであります。

また、同氏の父 故 東条 博氏(高商)は昭和30年代より西日本、全日本等壮年大会で活躍し、長女の美希さん(高松高校～香川大)も大学で活躍、中・四国学生大会での連続優勝の経験もある親子3代にわたるバドミントン一家でもあり、東条杯では、これらの偉業を讃えてのオープンミックス大会であります。